

昭和57年11月20日

四国歯学会



徳島市蔵本町3丁目18-15 德島大学歯学部内

1 第1回総会のお知らせ

・総会 12月11日(土) 午後1時~1時30分

於 德島大学歯学部1階第1講義室

総会次第 議長選出

・会長挨拶

・会務報告

・議事 予算案審議

監事選出

その他

・学術講演会 午後2時~5時

於 総会場に同じ

1. 鈴木不二男先生 大阪大学歯学部生化学講座教授

「硬組織はどのようにして出来るか」

2. 若野洋一先生 德島大学歯学部第2保存学講座教授

「欧米の歯内・歯周療法の現状」

2 発会式の報告

四国歯学会発会式は、去る7月1日午後2時30分より開催し、竹田義朗会長の挨拶ならびに発会の経緯についてのお話の後、徳島県歯科医師会会长・津田稔氏、徳島市歯科医師会会长・猪子寿一氏より、各々御祝辞を賜り、庶務報告の後閉会となりました。

発会式に引き続いて記念講演が催され、大阪歯科大学附属病院長・補綴学講座教授・三谷春保先生により「局部床義歯をめぐる諸問題」と題して、老人人

口の増加に伴う床義歯の需要の現状と歯科医療の変遷についての話に始まり、鉤歯の条件、残存歯の齲歯・歯周疾患予防、義歯床安定のための新しい手法等、補綴のみならず、歯科臨床全般にわたって有益な講演がなされた。

続いて徳島大学歯学部教授・内田昭次先生により「米国歯科医学の現状」と題して、約10ヶ月間の米国留学で得られた成果のうち、特に歯科医学教育システムについて、実習風景のスライド等を供覧しながら話され、今後の歯科医学教育を考える上で示唆に富む講演がなされた。

学術講演会終了後、第2講義室に会場を移し記念パーティが催され、筒井英夫副会長の音頭で四国歯学会の発展を期し乾杯の後、和やかに歓談がなされた。

3 会務報告

。記録	昭和57年7月8日	第3回運営委員会
	9月16日	第4回運営委員会
	10月7日	第5回運営委員会
	11月11日	第6回運営委員会
。予定	昭和57年12月2日	第7回運営委員会
	12月9日	第2回理事会
	12月11日	第1回評議員会
		第1回総会
。会員数	161名(11月1日現在)	

4 入会手続

四国歯学会入会御希望の方は入会金1,000円、年会費2,000円を添えて下記宛御申込み下さい。

徳島市蔵本町3-18-15 徳島大学歯学部内 四国歯学会
電 0886-31-3111 内線 5102
なお会費等の払込みは直接事務局か、または
阿波銀行蔵本支店 177-237700
郵便振替口座 徳島1-7188 徳島大学附属病院郵便局
のいずれかに御願いいたします。